

# 第 11 回全国ビーチサッカー大会 京都府大会 実施要項

## 1. 名 称

第 11 回全国ビーチサッカー大会 京都府大会

## 2. 主 催

一般社団法人京都府サッカー協会

## 3. 期 日

2016 年 6 月 26 日(日)

雨天決行、但し荒天の場合は延期(代表者に試合日時等を連絡)。

## 4. 会 場

福井県大飯郡和田浜特設会場(福井県大飯郡高浜町)

若狭和田観光協会 0770-72-0070

公共交通機構の場合 JR 若狭和田駅より徒歩10分

車の場合 大飯高浜 IC より約15分

## 5. 参加資格

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)に加盟登録したチーム(準加盟チームを含む)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
- ② 前項のチームに所属する選手であること。男女性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

## 6. 大会形式

1ブロックの 3 チームでリーグ戦を行い、ブロック 1 位と 2 位が決勝戦に進出する。

- ① リーグ戦の順位決定方法は、  
勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。  
勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。
    - (1) 当該チーム間の対戦成績
    - (2) 当該チーム間の得失点差
    - (3) 当該チーム間の総得点数
    - (4) グループ内での総得失点差
    - (5) グループ内での総得点数
  - (6) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
    - 1) 警告 1 枚 1 ポイント
    - 2) 警告 2 枚による退場 1 枚 3 ポイント
    - 3) 退場 1 枚 3 ポイント
    - 4) 警告 1 枚に続く退場 1 枚 4 ポイント
  - (7) 抽選
  - (8) ブロックの 1 位と 2 位を決めて決勝戦を行う。  
\*「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。
- ② 決勝戦: 2 チームによるノックアウト方式で行う。同点の場合は PK 戦をする。

## 7. 競技会規定

大会実施年度の日本協会「ビーチサッカー競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ① ピッチサイズ: 37m × 28m
- ② ゴールは幅 5メートル、高さ 2.5メートルのゴールを使用する。
- ③ 使用球: ビーチサッカーボール
- ④ 競技者の数
  - (1) 競技者の数: 5名
  - (2) 交代要員の数: 7名以内
  - (3) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内
  - (4) チーム役員の数: 3名以内
- ⑤ 競技者の用具
  - (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、着用する場合はストッキング)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも)。
  - (2) チームユニフォームのうちシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
  - (3) シャツは袖が付いていなければならない。
  - (4) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
  - (5) 選手番号については、1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - (6) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
  - (7) ユニフォームへの広告表示については、日本協会ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにより負担することとする。
  - (8) その他の事項については日本協会ユニフォーム規程に則る。
  - (9) ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- ⑥ 試合時間
  - 予選: 18 分間(6 分間 × 3 ピリオド)
  - 決勝: 36 分間(12 分間 × 3 ピリオド)
  - 予選: ピリオド間のインターバル: 2 分間(ピリオド終了から開始まで)とする。
  - 決勝: ピリオド間のインターバル: 3 分間(ピリオド終了から開始まで)とする。
- ⑦ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決定しない場合)
  - (1) リーグ戦: 引分け
  - (2) 決勝戦: PK方式により勝敗を決定する。
  - (3) PK方式の人数: 各チーム 5 人ずつとして、決着がつかない場合、6 人目以降は 1 人ずつで勝敗が決定するまでとする。
  - (4) PK方式に入る前 1 分間

## 8. 懲罰

- ① 大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の1試合に出場できない。
- ② 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の 1 試合に出場できない。ただし、リーグ戦での警告累積は決勝戦へは持ち越されない。また、リーグ戦の最終

戦で警告を受けたことによる出場停止については、リーグ戦終了時点で失効する。

- ③ その他、懲罰に関する事項については、本大会「懲罰規定」に則り、本大会の規律委員会が決定する。

#### 10.参加料

1 チーム 15,000 円

郵便局【ゆうちょ銀行】振込口座:00900-5- 127502

加入者名:一般社団法人京都府サッカー協会

注意事項 郵便局窓口の払込取扱票(通信欄)に下記の事項を記入してください。

- ① 通信欄の払込科目 (第 11 回全国ビーチサッカー京都府大会参加費)
- ② 通信欄の下にチーム名、代表者氏名、振込者氏名

※参加費申込期日までにお振込みしてください。 6月13日(月)締切り

#### 11.参加申し込み

- ① 1チームあたり19名(選手15名、役員4名)を上限とし、選手は所属する一般社団法人京都府サッカー協会(以下、京都府協会)の承認を得なければならない。
- ② 申し込み締切日:2016年6月15日(水)15:00必着。
- ③ 大会登録票の締切日:2016年6月15日(水)15:00必着。
- ④ 前項の申し込み締切日以降の参加申し込み内容は認めない。

#### 12.電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付けされたもの)を試合会場に持参すること。

電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

#### 13.表彰

代表決定戦に勝利したチームに表彰状を授与する。

勝利チームは、第11回全国ビーチサッカー大会**関西大会**の出場権が与えられる。

(日程及び会場は未定)

#### 14.組合せ

参加申し込み締め切り後、京都府協会において抽選を行い決定する。

#### 15.傷害補償

不慮の事故に備え、各チーム必ずチームの責任において傷害保険に加入すること。

#### 16.その他

- ① 第1試合目は10:00に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。第2試合目以降は前の試合前半終了後に本部前で行う。
- ② 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなし、そのチームの成績を抹消する。
- ③ 各チームは大会役員および本大会会場関係者の指示に必ず従うこと。
- ④ 各チームの当該担当試合について、マルチボール係4名、TK記録員3名を出すこと。
- ⑤ 主催者は試合中の負傷・疫病などに対する責には応じない。
- ⑥ 各チームは実施規則に従い、ビーチクリーンや環境美化などエコ活動に努めること。

- ⑦ 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。  
(<http://www.jfa.jp/>)
- ⑧ 本実施要項に記載のない事項については、京都府協会フットサル委員会にて決定する。